

[年賀状の準備][Windows 11 25H2の改善点]

2025年11月22日 河出 修

[年賀状の準備]

1. 「筆まめ」について

年賀状や暑中見舞い等は、パソコンで作成・印刷するのが当たり前の時代になってきました。

今回は「筆まめ」の「Ver.35」を取り上げて年賀状作成の基本的なことを説明します。

「筆まめVer.35」は「筆王」「筆ぐるめ」から乗り換えが可能。また、5台までインストールできる。

2. 「筆まめ」の起動

●「筆まめVer.35」のショートカットをダブル・クリックする。

●「オープニングメニュー」画面が表示される。 → 「宛名面を作る」をクリックする。

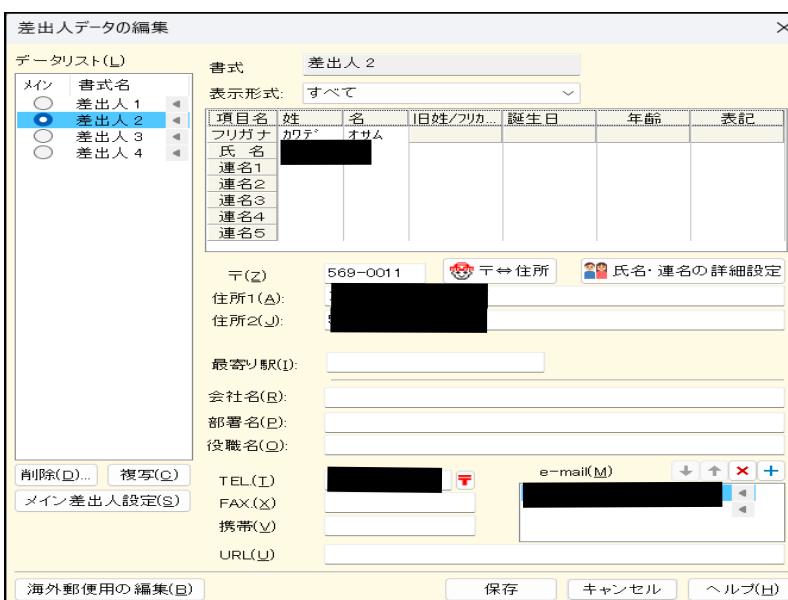


3. 差出人の登録

●「宛名面を作る」タブ → 「差出人を作成・編集する」ボタンを押す。

●差出人の住所、氏名、電話番号、E-mail 等を登録する。

●差出人は5種類登録でき、その中から選択できる。(個人、夫婦連名等)



4. 宛名の登録

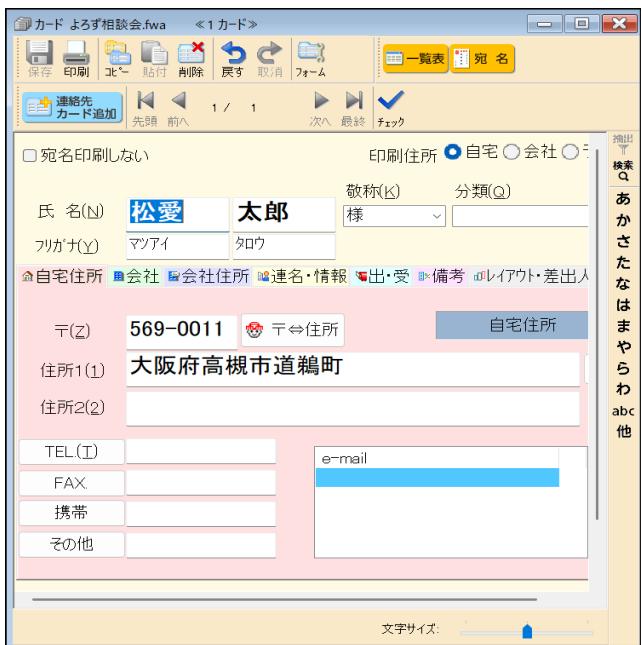
●「宛名面を作る」タブ → 「新しい住所録を作る」か「保存した住所録を開く」ボタンを押す。

●「氏名(N)」欄に氏名を入力し、「敬称(K)」を選ぶ。(フリガナは自動付与される。)

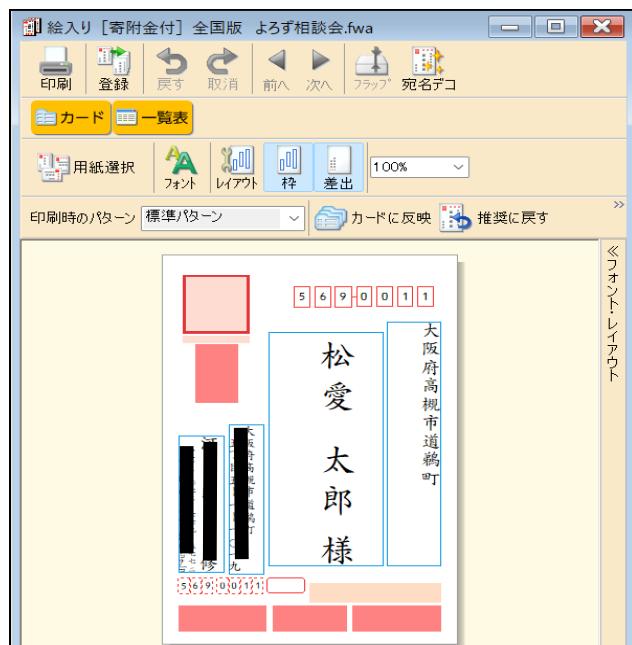
●「〒(Z)」欄に郵便番号を入力すれば、「住所1(1)」に自動変換される。

「住所1(1)」の後部、または「住所2(2)」に続きの住所を入力する。

●宛名入力画面



●宛名印刷イメージ



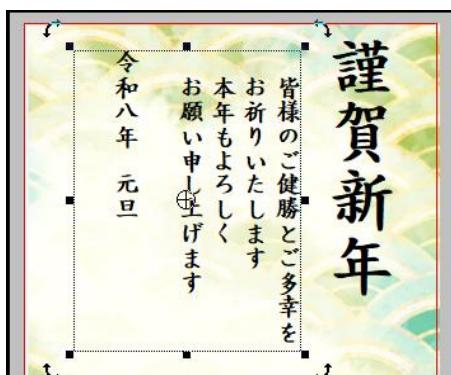
5. 「デザイン面を作る」を開く。

- 「デザイン面を作る」をクリックする。

6. 背景の設定

- 「デザイン面を作る」タブ → 「収録サンプルから開く」ボタンを押す
→ 「筆まめ35カテゴリ」タブを押し → 「01 年賀状」を開く → 「3 背景」を開く
→ 「03年賀背景(縦)」を開くと「背景画」が表示される。 → 「好みの背景」を選択する。

7. 文面ファイルへの文字入力



- 「文字・文章の入力」欄の中の「文章」を選び、入力範囲を設定する。
- フォントや文字サイズ等を設定する。
- 設定した入力範囲に文章を入力する。
- 入力範囲が「イラスト・写真」と重なる場合は「重なり順」→「最前面へ」に設定する。
- 「定型文章」を利用することもできる。
 - 文章が苦手な人も安心。「定型文章」を多数収録。
 - 年賀状に添える一言の文例「定型一言」を250点収録。

8. 文面データへのイラスト、写真入力



- 「画像の貼り付け」欄の中の「イラスト・素材ボックス」を選ぶ。
- 入力するイラストまたは写真を選択し、ダブルクリックで取り込む。
(左上に取り込まれる)
- イラスト、写真の位置を調整すれば完了です。
- 「イラスト・写真」文章と重なる場合は「重なり順」→「最背面へ」に設定する。
- デザインツール
 - 「お絵描きペン」「ハンコメーカー」「スタンプ」
 - たくさんの写真をセンスよく演出！「フォトコレージュ」
 - 写真がかんたんに切り抜ける！「フォトカッター」
 - 「クローンブラシ」
 - 複数写真の「いいところ」を取って別の写真に貼り付け
 - 「QRコードの作成、貼り付け」
- 文字・画像の編集
 - 写真をおしゃれに加工できる！「筆まめフィルタ」
 - 写真をキレイに補正・加工！「筆まめレタッチ」

- 内蔵イラストや写真で満足できない場合は、インターネットのダウンロードサイトを利用可能。
(ただし、ダウンロードサイトには「有料」の場合があるので注意が必要)
- 無料のダウンロードサイトの例 (Canon Creative Park) : ダウンロードするにはIDが必要。
<https://cp.c-ij.com/jp/categories/CAT-ST01-0174/top.html>

9. 文面ファイルの保存

- 「保存」ボタンを押すと、上書き保存される。
- 「ファイル」→「名前を付けて保存」→「保存場所」と「ファイル名」を指定する。

10. 他形式の住所録ファイルの変換

- 「宛名面を作る」タブ → 「他形式の住所録を開く」ボタンを押す。
- 「筆王」、「筆ぐるめ」の変換や「他の形式」の変換が可能。
 - 「他の形式」→「Excel」、「Outlook」、「筆自慢」、「宛名職人」、「ウインドウズアドレス帳」、「筆休め」、「楽々はがき」、「はがきスタジオ」、「筆まめの古い形式」等が変換できる。



・上図の「その他の形式」ボタンを押すと、次画面が表示される。(10種類の変換機能がある)

[Windows 11 25H2の改善点]

「Windows 11 25H2」は 2025/9/30 に配信開始されました。サポート期限は 2027/10/12 迄です。
「Windows 11 25H2」は「安定性・使いやすさ・セキュリティ強化」に重点を置いたアップデートです。
新機能よりも日常利用の快適さを高める改善が中心です。

「主な改善点の要約」

1. コパイロット(Copilot+AIアシスタント)の統合強化
設定変更や検索、作業補助が自然言語で可能に。Copilot+ PCでは「Recall」機能も正式実装され、過去の作業履歴を時系列で検索できます。
 2. Windows Inkの精度向上
ペン入力の反応速度が改善され、手書きメモや図形描画がよりスムーズに。
 3. セキュリティの強化
BitLockerやWindows Helloの堅牢化。特に法人向けにはIntune連携やグループポリシーの拡張が追加。
 4. UI・UXの改善
タスクバーやスタート画面の視認性向上。ロック画面のバッテリー表示など細かな使い勝手が向上。
 5. 更新方式の軽量化(Enablement Package)
24H2からのアップデートは数分で完了。システム再構築なしで新機能を有効化する方式。
 6. Recall機能(Copilot+ PC限定)
アプリ・ファイル・Web操作履歴を自動記録し、曖昧な言葉でも検索可能。
「昨日のPDF」「Excelの売上表」など自然言語で探せる。
 7. レガシー機能の削除
WMICやPowerShell 2.0など古い機能が廃止され、より安全で効率的な環境に。
- ★1. 5. 7. 以外は今後徐々に改善、公開されていくようです。(現在では「24H2」との違いがわからない)

「コパイロット(Copilot・AIアシスタント)の使い方」



1. EdgeのCopilot(ブラウザ版)

●上図は初期画面
●右図は「下向き矢印」を押すと表示されるメニュー
●左図は「+」を押すと表示されるメニュー

Smart (GPT-5) タスクに基づいて深く、または迅速に考える
クリック応答 日常会話に最適
Think Deeper より複雑なトピックに適しています
勉強と学習 テスト、ガイド付き学習など
Search 参照が強化された回答

- 主な役割：Web検索、ページ要約、タブ横断比較、ナビゲーション支援。

- ・複数タブを同時に解析して比較や要約が可能。
- ・音声入力やチャットUIを備え、検索と会話が一体化。
- ・個人アカウントでログインして利用するのが基本。

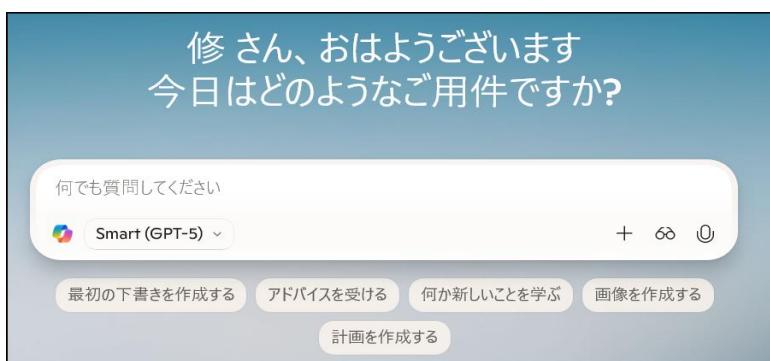
- 用途イメージ：旅行サイトを開いて「どのホテルが一番コスパ良い？」と聞くと、タブを横断して比較してくれる。

2. タスクバーのCopilot(タスクバー版)

- 主な役割：OS操作やアプリ連携を支援する「Windowsに組み込まれたAI」。

- ・Windows設定の変更(例:ダークモード切替、Bluetoothオン/オフ)。
- ・システム機能との統合度が高く、PC操作を直接サポート。
- ・Windows 11 25H2以降で標準搭載され、タスクバーから呼び出せる。

- 用途イメージ：タスクバーから呼び出して「スクリーンショットを撮って保存して」と指示すると、Windows機能を直接操作できる。



●初期画面

●「Edge Copilot」と「タスクバー Copilot」の比較表

項目	Edge Copilot	タスクバー Copilot
統合範囲	ブラウザ(Web中心)	OS全体(設定・アプリ操作)
強み	タブ横断検索・要約・Webナビ	Windows機能操作・システム連携
アカウント	個人用Microsoftアカウント必須	Windows環境に統合、サインイン不要
企業利用	Bing Chat Enterprise対応済み	今後対応予定
UI	EdgeサイドバーやCopilotモード	タスクバーアイコンから起動

●「コパイロット(Copilot・AIアシスタント)の出力例」



次の画像を作成してください: 富士山と海

●『坊っちゃん』のあらすじ（約200字）

江戸っ子気質で無鉄砲な青年「坊っちゃん」は、四国の田舎町の中学校に数学教師として赴任する。生徒のいたずらや、陰湿な教頭「赤シャツ」とその腰巾着「野だいこ」の策略に苦しむが、正義感の強い同僚「山嵐」と協力して彼らを懲らしめる。坊っちゃんは潔く辞表を提出し、東京に戻って下女の清と再会する^[2]。

夏目漱石の坊っちゃんの要約